

第11回 福島感染コントロール研究会

拝啓

仲秋の候、先生におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さてこの度「第11回 福島感染コントロール研究会」を下記の通り開催いたします。ご多忙中と存じますが、万障お繰り合わせの上ご出席くださいますようお願い申し上げます。

敬具

福島感染コントロール研究会 代表世話人
福島県立医科大学 感染制御・臨床検査医学講座 教授
金光 敬二

記

日時：平成23年10月1日(土) 15時00分～17時10分

会場：ホテルプリシード郡山 『芙蓉の間』

福島県郡山市中町12-2 TEL:024-925-3411

参加費：500円

製品紹介：14:45～15:00 「ジスロマック点滴静注用500mgについて」 ファイザー株式会社

一般演題 (15:00～16:00)

座長： 済生会福島総合病院 副院長 岡野 誠先生

演題1： 「被災地での感染対策」

財団法人太田総合病院附属太田西ノ内病院 ICT室部長 松本 昭憲先生

演題2： 「東日本大震災からの歩み — 新病院に向けて」

星総合病院 感染対策室 感染管理認定看護師 加藤 和枝先生

演題3： 「東日本大震災における福島医大災害医療支援

— 臨床検査技師として」

福島県立医科大学附属病院 検査部・ICT 大橋 一孝先生

コーヒーブレイク：16:00～16:10

特別企画 (16:10～)

『宮城県における感染症を含めた災害医療』

福島県立医科大学 感染制御・臨床検査医学講座 教授 金光 敬二先生

講演1 「坂総合病院が被災してから歩んだ道のり」

坂総合病院 感染制御室 室長 残間 由美子先生

講演2 「宮城県での被災を振り返って」

東北大学病院 感染制御・検査診断学 遠藤 史郎先生

当研究会は、ICD制度協議会の推薦するその他の講習会、教育企画(2点)の対象となります。

当研究会は、日臨技生涯教育研修 専門教科20点の対象となります。

共催：福島感染コントロール研究会、ICD制度協議会、(社)福島県臨床衛生検査技師会
ファイザー株式会社

